



何気ない瞬間に香ってくるキンモクセイ（金木犀）。この香りに出会うと秋の訪れを感じますね。

日本最大のキンモクセイが熊本県の中央部に位置する上益城郡甲佐町麻生原（あそうばる）にあるのをご存じでしょうか？

麻生原居屋敷観音の境内にうっそうと茂った大樹で、昭和9年に国の天然記念物に指定されています。

このキンモクセイ、樹齢750年以上で高さは18mになり、2km先まで香りが届くそうです。

日本一のキンモクセイに一度はお目にかかりたいですね。甘く優しい香りを感じながら秋を楽しみたいものです。

DUCTILE TIMES編集部

GENEX (GX形) 呼び径450 JDP規格化について

呼び径450のGENEX (GX形) がJDP規格化となりました。弊社では2020年10月より受注を開始致します。

本製品にご興味ございましたら、営業担当までお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。

お知らせ

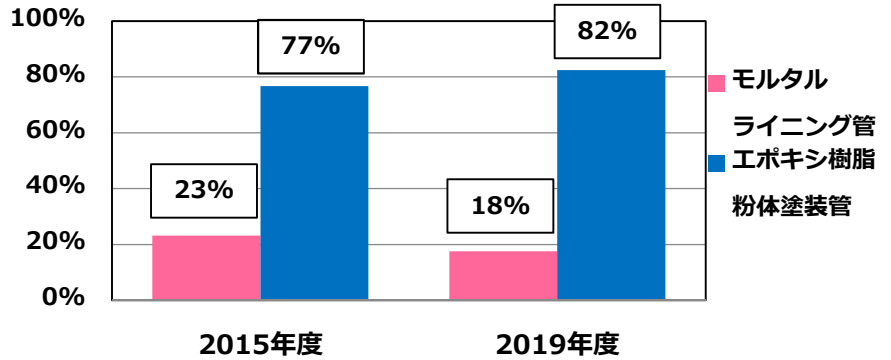
エポキシ樹脂粉体塗装をご存じですか？

ダクトイル鉄管の内面塗装には、モルタルライニングとエポキシ樹脂粉体塗装の2種類があります。モルタルライニングの方が安価なため、そちらを採用される事業体様もおられますが、ライフサイクルコストに優れている点

や残留塩素濃度消費速度定数がより低い点が評価され、近年エポキシ粉体樹脂塗装に変更される事業体様が増えています。

経済比較等、どうぞお気軽に各営業担当までお問合せください。

モルタルライニング管とエポキシ樹脂粉体塗装管の出荷量割合の推移
(弊社出荷量ベース、GX形呼び径75~400)



～エポキシ樹脂粉体塗装管の特徴～

特徴1 管重量が軽量！！

GX形の1種管において、管重量を比較したところ、モルタルライニング管に比べて、粉体管の方が11.2%~17.5%軽量です。

管重量比較例(呼び径100GX形1種管の場合)

内面塗装	モルタルライニングまたは粉体塗膜の重量 (kg/本)	管総重量 (kg/本)	粉体管の重量軽減率 (%)
モルタル	11.8	97.60	11.5
粉体	0.57	86.37	

特徴2 通水断面積が広い！！

GX形の1種管において、通水断面積を比較したところ、モルタルライニング管に比べて、粉体管の方が6%~22%広いです。

通水断面積比較例(呼び径100GX形1種管の場合)

内面塗装	モルタルライニングまたは粉体塗膜塗膜厚 (mm)	通水断面積 (cm ²)	通水断面積比
モルタル	4.0	70.88	1.16
粉体	0.3	82.35	

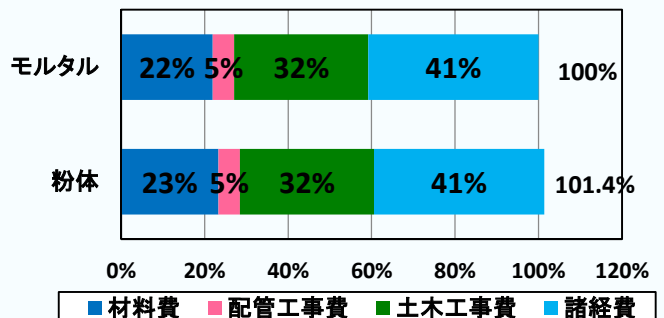
特徴3 水質衛生性に優れます！！

水道水を使用した長期湿水試験より、モルタルライニング管に比べて、pHの上昇を11.1%残留塩素濃度の低下を40.8%抑える効果があります。

特徴4 初期コストはモルタルライニング管と同等！！

GX形のS種管において、延長500mモデル管路で経済比較したところ、モルタルライニング管と粉体管の工事費には殆ど差がありません。

工事費内訳比較例(呼び径100GX形S種管の場合)



注1) 管材費は2020年4月号の建設物価の値を使用

注2) 労務単価は2020年3月から適用する公共工事設計労務単価を使用